

新作能「水の輪」
海と日本PROJECT2023

会場
中之島公園 芝生広場

(雨天時は山本能楽堂で開催)

2023.10.8.Sun
16:30 - 17:20

観覧無料

新作能「水の輪」 海と日本PROJECT2023

Noh for SDGs



新作能「水の輪」について

新作能「水の輪」は、大阪で生まれた新しい能の作品です。水の浄化をテーマに子ども達と一緒に環境問題について考える内容になっています。平成21年に、官民一体となって52日間開催された「水都大阪2009」の最終日を彩るイベントとして、当時新しく整備された天満橋・八軒家浜で制作・初演しました。以来、中央公会堂、中之島GATE、大阪城など水にまつわる大阪の都市空間や、淀川の源流の近江八幡、八幡堀、小豆島、屋久島、隠岐の島、若手県・大船渡市、そしてブルガリアなど世界各地で「水を大切にしたい気持ち」を伝えてきました。大阪の子ども達と、そして、日本各地の子ども達、さらに外国の子ども達と一緒に水環境について考えてきました。

今回は、世界的に活躍されているバレエダンサーの針山愛美氏をお迎えし、中之島公園の芝生広場の開放的な空間で、大川を背景にして、上演させていただきます。水は絶えず世界を循環し、水鳥たちは県境や国境を超えて自由に世界中を旅します。私達は、新作能「水の輪」を上演することで、水の都・大阪の川から世界に向けて、「水を大切にしたい気持ち」を発信できればと願い、活動を続けています。

観世流能楽師 山本 章弘



新作能「水の輪」

掉さす女(前シテ): 山本 章弘
水の精(後シテ): 山本 章弘
龍神: 山本 麗晃
都に住む人: 福王 知登

笛: 斉藤 敦
小鼓: 古田 知英
大鼓: 山本 寿弥
太鼓: 中田 一葉

水鳥: 針山 愛美
水鳥の子どもたち

後見: 梅若 猶義
前田 和子

地謡: 杉浦 豊彦
吉井 基晴
井戸 良祐
笠田 祐樹

老松制作: 井上 信太

新作能「水の輪」あらすじ (作: 山本 章弘)

むかしむかし、京都を都、大阪を難波とよんでいたころのお話です。都に住む男の人が、難波に向けて出発します。途中、山崎のあたりまで来ると、淀川に一隻の女の人がこく川舟があらわれます。男の人は自分が難波をめざしていることを告げ、乗せてもらうことにします。そして、女の人のはむかしの淀川のうつくしい様子をかたりますが、難波の近くまで来ると様子が見るみる変わり、よごれてしまった水をなげき、このような水辺にはいることができなくなったと言って、姿を消してしまいます。

男の人がひとりであらずんでいると、そこに一羽の水鳥が飛んで来て、今のできごとを水鳥に話します。水鳥はその女の人のは水の精で、昔は水の精が淀川に住んでいたが、やがて水が汚れ、姿を消してしまつたことを語り、もう一度水の精に帰ってきてもらうために、仲間を集め掃除をはじめます。(水鳥たちの舞)

やがて、きれいになった川に龍神があらわれ、きれいな流れの道を作り、波をしずめて待っていると、水の神もあらわれて、みんなの努力で水がきれいによみがえつたことを喜びます。最後はみんなで水のありがたさと難波の繁栄を祝うのでした。

プロフィール

山本 章弘(能楽師シテ方)

能を「現代に生きる魅力的な芸能」として捉えなおし、山本能楽堂を中心に能楽の普及と継承につとめています。子どもたちへの能の次世代教育も力を注ぎ、全国で8万人以上の子どもたちに能の魅力伝えてきました。また、能の海外公演による国際交流につとめ、これまでに50公演以上行ってきました。今年の11月には大阪市とミラノ市の姉妹都市提携40周年記念のミラノ公演を行う予定です。大阪文化賞、外務大臣表彰など受賞多数。



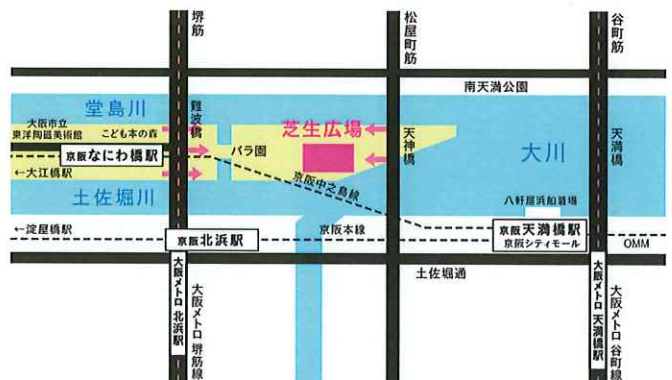
針山 愛美(バレエダンサー)

ポリショイバレエ学校を首席で卒業。モスクワ音楽劇場バレエ団、ポストンバレエ等を経て、ベルリン国立バレエで活躍。レニングラード国立バレエに招かれ主演など世界各地でゲスト出演。モスクワ国際バレエコンクール特別賞、パリ国際銀賞、ニューヨーク国際銅賞等受賞多数。プロデュースも手掛ける。ベルリンフィルハーモニー管弦楽団と共演。吹田市の国際交流大使、豊中市立文化芸術センター舞踊部門プログラムディレクター。「Awaji world ballet」を立ち上げ芸術監督を務める。情熱大陸、NNNドキュメント、NHK総合番組にドキュメントに出演。神戸女学院大学元客員教授。国内外でバレエ講師やコンクール審査員。著書「世界を踊るトゥシューズ」



会場 中之島公園 芝生広場

※雨天時は山本能楽堂で開催します。



〈大阪メトロ谷町線・京阪本線「天満橋駅」から〉
大川を右手にして、北浜方面へ。天神橋を中之島公園まで渡り、階段を降りてすぐ。

〈大阪メトロ堺筋線・京阪本線「北浜駅」から〉
難波橋を中之島公園まで渡り、東側の階段を降りて、バラ園を直進。

〈京阪中之島線「なにわ橋駅」から〉
遊歩道から難波橋をくぐり、バラ園を直進。

※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してご来場ください。

入場料 無料

お問い合わせ 〈山本能楽堂〉

ホームページ <http://noh-theater.com>

電話予約 06-6943-9454 (平日10時~17時 土日祝休み)

主催:公益財団法人 山本能楽堂
協力:水都大阪コンソーシアム

